

し か

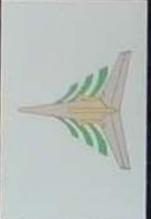
3月定例会 No.67



!!!
びかびか
!!!

一年生

祝 富来小学校入学式



富来小学校

入学式

表紙の写真を
募集しています

ホームページ、議会事務局へお問合せ下さい。
お問い合わせは ☎ 32-9270

議会だよりは
スマホから



ソフト事業

新規・拡充
サービス



弱視予防を目的として、3歳児健診で屈折検査を導入するための機器購入費用です。



コロナ禍における子育て世帯を支援するため、令和5年3月31日までに生まれた子どもを対象に1人あたり10万円の特別給付金を支給します。(3年目)

7538
万円

志賀町民
限定！

マイナンバーカード
をつくると
現金 5,000円がもらえる！

対象者

令和4年4月1日時点で志賀町に住所のある方で、次の条件のいずれかに当てはまる方

条件1 すでに有効なマイナンバーカードを持っている方

条件2 令和4年9月31日までに有効なマイナンバーカードを申請し、令和5年1月31日までにカードが交付された方(4月以降に住民となった方も対象)
※カードが失効している場合は対象外となります

マイナンバーカード
普及促進事業

5,000円の受取

交付率を70%に引き上げることを目標に、マイナンバーカード新規取得者と保持者に対して、5千円の給付金を支給します。



子どもとその家庭、妊産婦の支援を行うための子ども家庭総合支援拠点と要保護児童対策地域協議会への運営経費です。



おもな

新年度の



175
万円

ふるさと志賀産米 学生応援事業

志賀町出身の学生等に志賀産米（志賀産コシヒカリ無菌包装パック米飯36パック1箱）を贈呈します。（3年目）



542
万円

空家等対策事業

危険であると認定された空き家などを除却した人に対し、補助金を交付します。
・補助率1/2 上限額50万円

このほか、「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（3回目）」として**3665万円**、「同ワクチン接種事業（3回目）」として**2277万円**、「地域交流型合宿等助成金交付事業」に**246万円**、「企業誘致推進事業」に**1億4657万円**、「ホストタウン交流事業」に**793万円**などが計上されています。



235
万円

公金収納 キャッシュレス化経費

公金・窓口手数料納付のキャッシュレス化の導入経費です。

ハード事業

新規・継続
工事

めながら実施年度の調整が図られています。

※地図上の番号は、赤色が新規、黄色が継続の工事となります。

⑤ 県営ほ場整備 3500万円
(矢田地区)

⑤

⑦ 県営ほ場整備 7000万円
(坪野地区：岩田、甘田)

⑦

⑩ 高浜志賀の郷線道路改良 2100万円

役場

⑪ 町道国道旭ヶ丘線融雪設備整備 1800万円
(高浜町地内)

⑬ 町道高浜羽咋線道路改良 4600万円
(高浜町地内)

⑮

⑥ 県営ほ場整備 1052万円
(志加浦南部地区：町、安部屋、安部屋営団、上野)

⑧ ふるさと漁村づくり事業 1793万円
(小浦船溜整備)

⑭ 旧志加浦小学校解体 2億3314万円

⑮ 福浦公民館移転工事 3581万円
(旧福浦小体育館へ移転)

⑯ 野球場改修事業 2億5011万円

おもな



新年度の

厳しい財政状況の中、投資的経費である建設事業費は、緊急性や重要性を見極

【注記】・下記の予算額は、国や県の負担分も含んだ金額になります。

・記載した事業は令和4年度の全ての事業ではありません。

- ② 県営ほ場整備 1000万円
(相神地区：相神、中浜、草江、給分、里本江)
- ③ 県営ほ場整備 1億2000万円
(東増穂東部地区：里本江、給分、八幡、八幡座主、中泉)
- ⑫ 地頭町中浜線融雪設備整備 3350万円
(里本江、給分地内)

- ① ふるさと文化センター(道の駅とぎ海街道)改修工事 1737万円

- ④ 県営ほ場整備(鹿頭地区) 1127万円

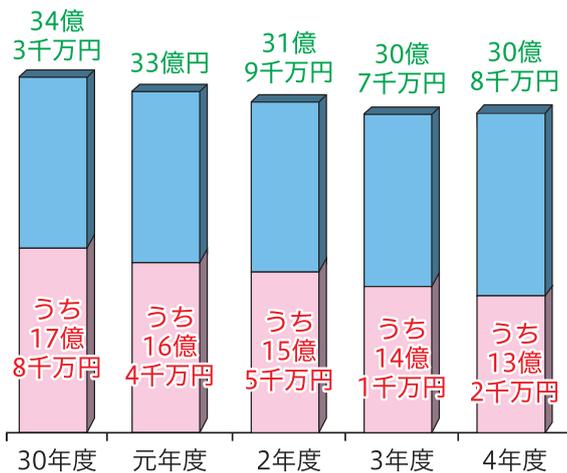
- ⑨ 領家漁港浚渫工事 934万円

支所

122億7000万円

【前年度比 5億円の減】

○ 固定資産税の予算額の推移



※下段の金額は志賀原子力発電所大規模償却資産です。

○ 一般会計予算の状況

歳入では、志賀原子力発電所の大規模償却資産にかかる固定資産税の減少はあったものの、コロナ軽減特例措置が終了したことから、町税全体で約1800万円程度の減収に留まりましたが、依然として財源の確保が厳しい状況が続いています。

一般会計の総額では、すばる幼稚園の改築などの大型事業の完了やケーブルテレビ事業の経営移譲に伴い、対前年度で5億円の減少となりました。

歳出では、新型コロナウイルス関連をはじめ、第2次総合計画の基本方針に沿った予算編成となりました。

※主な事業は2〜4ページ参照

各会計予算額の年度別比較

区 分		新年度予算額	(参考) 令和3年度	(参考) 令和2年度	
一 般 会 計		122億7000万円	127億7000万円	118億4000万円	
特 別 会 計	国民健康保険	22億8698万円	24億6748万円	24億3190万円	
	後期高齢者医療	3億6398万円	3億3922万円	3億3758万円	
	介護保険	30億3750万円	30億3344万円	30億4277万円	
	診療所	2億836万円	1億7484万円	1億7848万円	
	ケーブルテレビ	(令和4年度から廃止)	9億2026万円	4億5042万円	
企 業 会 計	水道	収益的支出	5億9097万円	5億9080万円	5億9460万円
		資本的支出	7億7138万円	6億4820万円	7億5195万円
	下水道	収益的支出	11億1585万円	11億5347万円	12億7528万円
		資本的支出	11億1165万円	8億5845万円	12億904万円
	病院	収益的支出	13億4441万円	12億9858万円	13億81万円
		資本的支出	3億1468万円	2億2396万円	3億8615万円
合 計		234億1576万円	244億7870万円	237億9898万円	

※各項目の予算額は千円以下を四捨五入しております。全項目の合計と合計欄の額が一致しない場合があります。



新年度予算 を分析

一般会計

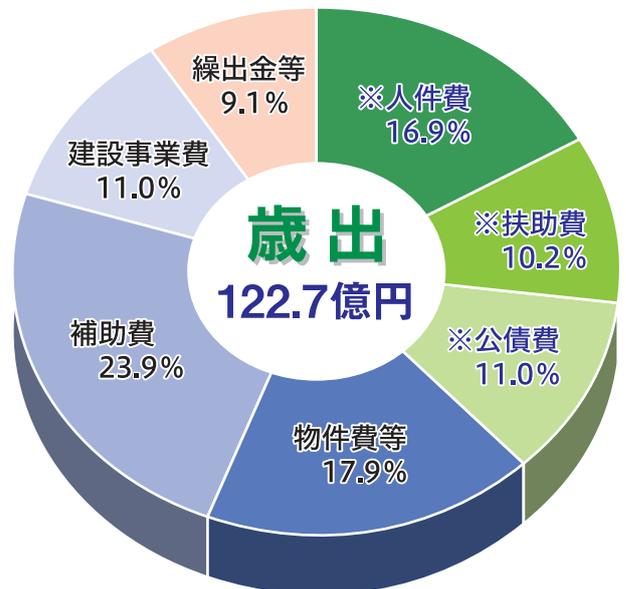
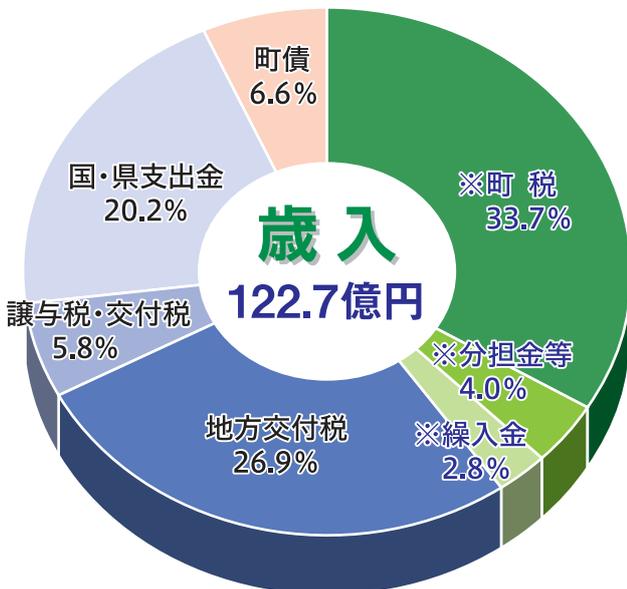
新年度一般会計予算の内訳

区 分		新年度予算額	前年度比	説 明
歳入 (財源)	町 税	41億3479万円	△0.5%	町民税など皆様からいただく税金
	分 担 金 等	4億9243万円	18.0%	分担金・使用料・手数料・財産収入など
	繰 入 金	3億4773万円	△64.4%	基金（積立金）から繰り入れるお金
	地 方 交 付 税	33億円	11.7%	市町村間の均衡を図るため国から交付されるお金
	譲与税・交付金	7億 546万円	12.5%	一定の基準にしたがって国から交付されるお金
	国・県支出金	24億8309万円	△4.9%	国や県から使用目的を特定して交付されるお金
	町 債	8億 650万円	△21.7%	町が事業を行うために借り入れるお金
	合 計	122億7000万円		
歳出 (使いみち)	人 件 費	20億8064万円	0.0%	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	扶 助 費	12億4871万円	△1.2%	医療費や児童手当などに使うお金
	公 債 費	13億4837万円	1.4%	町の借金を返済するためのお金
	物 件 費 等	21億9978万円	3.8%	業務委託・物品購入・施設の維持補修など
	補 助 費	29億2925万円	1.8%	補助金・助成金・負担金など
	建 設 事 業 費	13億5188万円	15.9%	道路整備や建物などの建設に使うお金
	繰 出 金 等	11億1137万円	△42.4%	特別会計に繰り出しするお金、積立金など
	合 計	122億7000万円		

※各項目の予算額は千円以下を四捨五入しております。全項目の合計と合計欄の額が一致しない場合があります。

【財源】 「※」は自主財源（町で集めたお金）

【使いみち】 「※」は義務的経費（任意に削れないお金）



各項目の説明は、上段「新年度一般会計予算の内訳」の説明欄をご参照下さい。



予算決算常任委員会

当初予算、補正予算、決算にかかる分野を審査します。

新年度 予算の審査

みらいとうぶ公園 学校給食

休憩場所の
設置を
材料の高騰への
対応は

盛り土による
危険箇所はあるか
下水道事業
統廃合の考えは

質疑 みらいとうぶ公園は、近隣の幼稚園児などが多く利用すると思われるが、日陰ができるような休憩場所の設置ができないか。

質疑 今後、材料の値上げが見込まれる。予算に難しい面もあるかと思われるが、食育も重要であり、従来どおりの給食内容を維持できるか。

答弁 どの程度の施設が必要か、利用状況を確認しながら検討する。

答弁 現在のところ、値上げは考えていない。



休憩場所の設置が望まれる「みらいとうぶ公園」

質疑 本町で盛り土による危険箇所はあるか。

質疑 今後、人口減少が進めば処理区同士の統廃合が進む方向か。

答弁 地滑り災害発生を受けた法改正により、平成18年度から大規模盛土造成地変動予測調査を実施している。

本町では調査対象箇所が13か所あるが、危険性があるものではない。

答弁 施設の老朽化や人口減少により、西海処理区は富来処理区、仏木処理区は代田処理区、町居草木処理区は熊野南部処理区、小浦処理区は上野処理区、福井北吉田処理区は中央処理区に統合を検討している。

水道事業

施設老朽化の対応は

質疑 富来地域の水道施設は災害が起きた場合でも安定供給を担保できるのか、改修などの今後の計画を問う。

答弁 広地、七海、西海などを含めて11か所の配水池には耐震機能が備わっていない。今後、計画的に耐震整備を進めていく。

令和3年度 補正予算の審査

米価下落

本町の支援内容は

質疑 このままでは、水稲をやめる方が出てくると思うが、支援について考えを聞く。

答弁 町として10アール当たり6300円を支援する。JAの支援を合すると1千2000円から1千3000円程度になる。

質疑 小麦の価格高騰などの影響も考慮し、手厚い支援が必要では。

答弁 他の職種も減収しており、バランスを考えながら支援していく。水稲以外は、推奨する作物に補助金を上乘せるなどの対応を行っている。

結婚新生活支援

周知不足では

質疑 周知不足とも思われるが、事業内容を聞く。

答弁 国の制度により設けられた事業であり、新居の家賃や引っ越し費用など最大30万円を上限に補助する。

所得額が400万円未満との制限があり、対象者が少ないのが現実である。

PRは広報誌に5回掲載しており、ホームページでも掲載している。

新婚生活を応援します！
(結婚新生活支援事業)

これから夫婦として新生活をスタートさせようとする世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用（家賃、引越費用等）の支援を行います。

事業概要

どのような世帯が対象なの？

次の①～④の要件をすべて満たす世帯が対象となります。

- 令和3年1月1日から令和4年3月31日までに入籍した世帯
- ご夫婦の所得を合わせて400万円未満（世帯収入約540万円未満に相当）※
- ご夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯
- その他、お住いの市区町村が定める要件を満たす世帯

※ 奨学金を返還している世帯は、奨学金の年間返済額をご夫婦の所得から控除

【別表】令和3年度各会計の予算額

区分		補正額	予算額
一般会計		4億7144万円	147億4921万円
特別会計	国民健康保険	1億186万円	25億6900万円
	後期高齢者医療	1588万円	3億5539万円
	介護保険	2538万円	30億6233万円
	診療所	△1000万円	1億7501万円
	ケーブルテレビ	675万円	9億1561万円
企業会計	下水	資本的収入	5700万円
		資本的支出	5700万円
	病院	収益的収入	5266万円
		資本的収入	△960万円

歳入では、国の補正予算に伴う国庫補助金や補正予算債、追加交付による地方消費税交付金などを増額する一方で、事業費の確定見込みによる国補助金等の減額が主なもので、歳出では、住民税非課税世帯臨時特別給付金事業の経費及び国の補正予算に伴う県営ほ場整備事業や担い手確保・経営強化支援事業のほか、原油価格の高騰による燃料費影響額に対する指定管理料、JAとの共同事業による米価下落緊急支援に係る助成事業や除雪経費を見込み、予備費を増額する一方で、各事業の精算見込みによる事業費の減額が主なものになります。



総務産業建設常任委員会

役場内部事務や地場産業にかかる分野を審査します。

行政手続き

押印見直し

質疑 内部資料も含め、決裁後であることが確認できるような仕組みが必要と思われるが。

答弁 今後、電子決済など、内部資料の電子化を段階的に進めていき、それまでは押印か、サインで対応する。

新設

デジタル情報課

質疑 デジタル化に向けた取り組み内容を聞く。

答弁 オンラインによる行政手続きや行政サービスの利用、AI技術などの活用によるサービスの向上、業務の効率化などを目指していく。

告知端末撤去後の

防災無線の運用

質疑 今後、どのように活用されていくのか。

答弁 自宅の電話からの放送はできなくなり、以前から可能であった子局からの直接運用になる。緊急的な放送は町が行うと認識しており、区でのイベントなどは事前に申込をいただければ予約放送も可能である。



防災無線の利用は子局からのみとなる。

議会広報特別委員会

教育民生常任委員会

教育や住民の暮らしにかかる分野を審査します。

ホッケー場の夜間照明

撤去後の対応は

質疑 富来ホッケー場の夜間照明を撤去したあとの夜間利用への対応は。

答弁 隣接する富来中学校夜間照明を利用しての環境が整っている。

2月15日、先進的な議会広報活動を行っている山形県川西町議会とオンラインによる視察研修を実施しました。
川西町では、議会広報モニター制度や広報誌への住民参加の企画により、広聴に重点を置いた広報活動に取り組まれています。



オンラインでの研修風景

また、広報誌への掲載だけでなく、町民との懇談会も毎年、年間3回程度行われており、議会全体が町民参加に取り組む姿勢であると感じました。当議会も議会基本条例により町民との懇談会の実施を進めています。議会広報誌も含め、更なる町民参加を取り込み、町民と一体になった議会になるよう努めるべきと感じました。

3月定例会

議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
承認 1	専決処分の承認(令和3年度志賀町一般会計補正予算(第7号)) … 9ページ参照	承認 賛13 反0
議案 1～8	令和3年度一般会計補正予算(第8号)～令和3年度町立富来病院事業会計補正予算(第3号) … 9ページ参照	可決 賛13 反0
9	押印等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例 … 行政手続等の書面規制、押印、対面規制の見直しの実施に伴い、関係する条例を改正。	可決 賛13 反0
10	課制条例の一部を改正する条例 … 新年度からの行政組織の改編に伴い、課の新設及び課名変更を行うための改正。 ※ 課名変更：情報推進課⇒デジタル情報課、新設：子育て支援課	可決 賛13 反0
11	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 … 非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和及び育児休業を取得しやすい勤務環境の整備措置等が任命権者等へ義務付けされたことを踏まえた改正。	可決 賛13 反0
12・13	議会議員等の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例・常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 … 人事院勧告に準じ、特別職の国家公務員の特別給(ボーナス)が改定されること及び昨年12月期における期末手当の改定を先送りしたことを踏まえた改正。	可決 賛13 反0
14	一般職の職員の給与に関する条例及び志賀町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 … 人事院勧告に準じ、一般職の国家公務員の特別給(ボーナス)が改定されること及び昨年12月期における期末手当の改定を先送りしたことを踏まえ、一般職の給与条例及び同条例を引用している会計年度任用職員の給与等の条例を改正。	可決 賛10 反3
15	体育施設条例の一部を改正する条例 … 旧加茂小及び旧西浦小の既存体育館の生涯学習課への所管替えと健民ホッケー場の夜間照明撤去に伴う利用時間等の変更を行うための改正。	可決 賛13 反0
16	保育所条例の一部を改正する条例 … 令和3年度末をもって土田保育園を廃止するための改正。	可決 賛13 反0
17	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 … 厚生労働省令の一部改正に伴い、人員配置の緩和要件や支援員養成研修への参加資格などの改正。	可決 賛13 反0
18	国民健康保険税条例の一部を改正する条例 … 地方税法等の一部改正に伴い、未就学児の均等割の減額及び基礎課税額に係る課税限度額の見直しなどを行うための改正。	可決 賛13 反0
19	公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理等の基準に関する条例の一部を改正する条例 … 下水道法施行令の一部改正に伴い、都市下水路の維持管理に新たな基準が設けられたことから改正。	可決 賛13 反0
20	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 … 国の通知により、消防団員の年額報酬及び出勤報酬の基準が定められたことを踏まえ、消防団員の処遇改善を図るため、報酬の引き上げ等の改正。	可決 賛13 反0
21	ケーブルテレビ施設条例を廃止する条例 … 新年度からケーブルテレビネットワーク施設を金沢ケーブル株式会社へ譲渡することに伴い、当該条例を廃止。	可決 賛12 反1
22	令和4年度一般会計予算 … 6ページ参照	可決 賛12 反1
23 25～29	令和4年度国民健康保険特別会計予算、令和4年度介護保険特別会計予算～町立富来病院事業会計予算 … 6ページ参照	可決 賛13 反0
24	令和4年度後期高齢者医療特別会計予算 … 6ページ参照	可決 賛12 反1

3月定例会

議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
発委 1	議会委員会条例の一部を改正する条例… 課制条例の一部を改正したことに併せて常任委員会が所管する課の名称を改正。	可決 賛13 反0
発議 1	ロシアによるウクライナ侵攻の即時撤退等を求める意見書… ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍を即時に完全かつ無条件で撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求めるものであり、さらには、日本政府はウクライナ・ロシア両国に在留する邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、ウクライナに対する人道支援、避難民支援に尽力されることを要望する。	可決 賛13 反0

議案に対する 討論

討論とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。

中谷 松助 議員

議案第14号 人事院勧告に基づき職員の期末手当を引き下げるもので、人事院勧告は義務ではなく、大手の春闘回答で賃上げが続出しており、今は賃上げで消費に回すべきであり、**反対**する。

議案第21号 この条例廃止には8番電話やIP音声告知端末等の使用停止撤去も含まれており、町民の安全確保の上からも必要との立場から**反対**する。

議案第22号 原発推進団体志賀原子力発電所環境安全対策協議会への補助金、マイナンバーカード新規取得者及び保持者への給付金、町独自の広範囲からの出題による学力テスト委託料等が含まれており、**反対**する。

議案第24号 保険料の引き上げであり、町独自で補填等をして、少なくとも現状維持を求めるものであり、**反対**する。

発議第1号 いかなる理由があろうと武力の行使ではなく話し合いで解決をする、これが今の国際社会での秩序であり、意見書の提出に**賛成**する。

永年在職議員表彰



議会表彰条例に基づき、議員として15年以上及び10年以上在職の方が授賞されました。

【15年以上在職】

堂下 健一 議員 (中央)

【10年以上在籍】

寺井 強 議員 (左から2番目)

南 正紀 議員 (右から2番目)

稲岡健太郎 議員 (左端)

福田 晃悦 議員 (右端)

町若手職員 議会を傍聴

3月8日 定例会2日目 (一般質問)

職員研修の一環として、町若手職員が議会を傍聴しました。アンケートでは、「緊張感がある雰囲気を感じられた。」「住民に関心ある質問が多く、傍聴を勧めたい。」などの意見がありました。

ケーブルテレビやホームページで放映していますが、皆さんも実際に役場に来て、ぜひ志賀町議会をご覧ください。

一般質問 5氏が登壇 町政を問う!

南 正紀 議員 … 13 ページ
 林 一夫 議員 … 14 ページ
 福田 晃悦 議員 … 15 ページ
 中谷 松助 議員 … 16 ページ
 稲岡健太郎 議員 … 17 ページ

富来地域の小中学校

今後の在り方を問う

審議委員会の答申をもとに

慎重に進める 教育長

南 全国的に少子化に

よって公立小中学校の学
 校数及び児童生徒数は、
 ここ10年間でいずれも
 10%程度減少しており、
 1市町村に1小学校1
 中学校という市町村も10
 数%程度あり、学校の統
 廃合が推進されているの
 が現状である。

来年度、富来地域にお

ける小中学校の今後のあ
 り方を検討する審議委員
 会を立ち上げること
 だが、効率的学校運営を
 安易に優先させることな
 く、山村留学などの手段
 も模索しながら、志賀地
 域との統合をさせず存続
 させることを命題として
 取り組むべきと考える。

審議委員会の今後の進

め方、人員構成、結論を
 導き出す時期を聞く。

教育長

富来地域におけ
 る児童生徒数の減少が進
 行し、小中学校の小規模
 化が進んでいる。

富来地域の出生数は、
 昨年4月から9名であ
 り、適正な学校規模の維
 持は難しくなることが予
 想されることから、富来
 地域小中学校適正規模・
 適正配置審議委員会を設
 置することとした。

【山村留学】

「自然豊かな農山漁村
 に、小中学生が一年間
 単位で移り住み、地元
 小中学校に通いながら、
 ささまざまな体験を積み
 活動です。」



南 正紀 議員

動画はこちらから



移住定住の施策を問う

助成制度をPRし 移住定住につなげる 町長

動画はこちらから



林 一夫 議員

企画財政課長 ①平成29年度に企画財政課内にふるさと創生室を設置し、県の就職・定住総合サポートセンターや大和ハウスが開催する首都圏などでのイベントに参加

林 ①移住希望者の発掘・発見とアプローチをどのように行っているのか。
②移住者への経済的な支援策は、県内の他自治体と比べてどの程度魅力あるものとなっているのか。
③転出者の抑止策をどのように行っているのか。
④移住定住者支援の組織体制は十分なものとなっているのか。

し、移住希望者の発掘・発見に努めている。
移住希望者向けのホームページ「しかまちぐらし」を更新し、本町の魅力発信にも努めている。
②一概に比較できないが、本町の助成制度は、県内でもトップクラスの手厚い内容となっている。
③雇用の場の創出として、町内在住の新規学卒者が地元企業などに就業した場合、2年間で10万円を交付する「ふるさと就業促進奨励金制度」を創設し、住環境の整備では、みらいとうぶ79区画の住宅地を整備し、その内3分の2は町内在住者が購入し、転出者の抑制に効果があった。
④ふるさと創生室では、移住を希望する方の窓口として、移住の助成制度や仕事、住まい、保育園や小学校に関することなど、各種の相談にワンストップで対応している。

農林水産課長 支援策の活用には、県、JAなどの各関係機関と連携して、積極的に制度の周知を図り、新規就農者の増加に

林 農林水産省は、令和4年度に49歳以下の新規就農者の支援策を刷新し、最大1千万円の一括支援や親元での就農による経営継承も支援対象としている。
新規就農者支援策は有効な農業経営・維持に対する施策で、行政の積極的な関与により就農希望者や関心のある方の発掘・支援を行うべき。同時に国の制度に上乘せしめて、町独自の支援策を講じて農地や経営資源を守り、後世に伝えるべきではないか。

新規就農者支援策の活用は 制度の周知を図り、就農者の 増加に取り組む

農林水産課長



国の制度だけでなく、町独自の支援が期待される新規就農者支援

取り組んでいく。
町独自の支援は、就農者数や定着率を上げるため、前向きに検討する。

②今後の取組みを聞く。

農林水産課長 ①手入れ不足人工林の間伐等を中心に活用し、残金は基金に積立てる。

②手入れ不足人工林の整備を中心に、多面的機能の維持促進を図る。

林 生活保護の申請をプライバシーや自尊心から躊躇する人もいると思うが、本町の状況を聞く。

健康福祉課長 安心して相談できる環境づくりに配慮をしている。積極的に広報を行ったり、あつせんするような制度ではなく、最大限の注意を払って対応をしている。

その他の質問

林 森林環境譲与税
①活用状況を聞く。



福田 晃悦 議員

動画はこちらから



町内保育施設の統廃合計画は

令和5年度から

高浜保育園1園と考える

町長

福田 規模の小さい保育施設から大きい保育施設へ替わる幼児にとって、環境の大きな変化への順応が心配される。

今後の明確なスケジュールを一日も早く示すことで選択や準備の期間がより多く担保できると考えるがどうか。

町長 新年度の公立保育園の入所申込の状況は、高浜保育園では、定員145人に対し112人、中甘田保育園では70人に対し35人、とき保育園では126人に対し60人となっており、土田保育園を廃止しても、すべての施設で定員を下回る状況である。

昨年4月以降の出生数も、志賀地域で44人、富来地域で9人、計53人と、急激に少子化が進行しており、児童数の推移から中甘田保育園を令和4年度をもって廃止し、令和5年度から志賀地域の公立保育園を高浜保育園1園と考える。

保護者の皆さんには、今後、説明会などで丁寧に説明していく。

新型コロナワクチン追加接種の状況は

予定どおり順調に進んでいる

健康福祉課長

福田 新型コロナワクチン追加接種の接種率と小児の接種を問う。

- ① 接種日が平日の場合の保育施設や小学校との調整
- ② 副反応が出た場合の保育施設や小学校の欠席の取り扱い
- ③ 接種希望者が予定数を上回る場合、接種日を追加する際の判断基準

健康福祉課長 接種率は速報値で、33%で、他の市町と同程度とみており、今後は65歳未満の接種開始により、一層、伸びていく。

交互接種を敬遠するよう大きな動きはなく、集団接種の予約も順調に進んでいる。

① 国が予防接種法上の努力義務規定の適用を除外する扱いとしたため、保育園・学校に対して接種勧奨のための便宜を依頼することはできない。

② 副反応であるかに関わらず、接種後、児童生徒に発熱等の風邪の症状が見られるときには、学校保健安全法の規定によ

り、出席停止の扱いとなり、欠席にはならない。保育園も学校に準じた対応をとっている。

- ③ 予約状況が300人を上回るようであれば、1日の予約数を増やす、又は接種日を追加するなどして希望者全員が接種できるよう対応する。

その他の質問

福田 町プレミアム食券・商品券の利用率、経済効果を問う。

商工観光課長

商品券は販売額が1億6544万円分、利用率が99.5%、食券は1億6395万円分で98.5%であり、合わせて約3億2600万円の経済効果である。町外への消費流出を防ぎ、町内消費を喚起し、幅広い業種への経済波及効果があったと考える。

動画はこちらから



国の事業復活支援金に 町で上乗せを



中谷 松助 議員

新たな上乗せ支援等は考えていない

商工観光課長

中谷 県内自治体で国、県の制度に連動させて中小企業及び個人事業者の事業継続や回復を後押しする独自の「上乗せ支援制度」の創設を決めているところがある。本町でも上乗せ支援制度の創設を緊急に求める。

商工観光課長 本町では、既に昨年、町独自の支援金事業を実施し、中小企業緊急支援金事業で、法人と個人を合わせて123件、1660万円、宿泊事業者緊急支援金事業で7件、1850万円を支給し、町内事業者の事業継続を支援してきた。

国の支援金では、給付要件の売上減少率が緩和されたことで対象事業者が拡充されており、現段階で商工会などからの要望もなく、今のところ上乗せ支援等は考えていない。
今後とも国や県の動向を注視し、商工会等とも連携しながら、地域経済の回復を図っていく。

道路白線引きの実施計画は

摩耗の程度で部分補修を実施

まち整備課長

中谷 国、県、町道を問わず、センターラインなどの白線が不明瞭な箇所が見受けられる。安全確保上極めて重要な道路上の十分な白線引きを国、県に求めると同時に、町道での更なる塗色明示に対する来年度の実施計画を聞く。

まち整備課長 町道は、管理する延長が長いため、全てを一度に補修することは難しく、効率的な予算執行の観点から、パトロールや地元からの要望により、緊急度、交通量等を勘案して、摩耗の程度に応じた部分補修を実施しており、実施計画は特に設けていない。

国道、県道は石川県、道路標識は公安委員会の管理となり、引き続き、

適正な維持管理を要望していく。



交通安全上、重要な道路標示や区画線

その他の質問

中谷 女子トイレに生理用品の配置を。

教育長 保健室で相談を受け提供しており、問題となる状況はない。

中谷 国保税、子ども均等割の軽減を。

住民課長 全国一律の制度として措置されるべきであり、町独自では考えていない。

中谷 高齢者に聴力定期検診を。

健康福祉課長 国が特定健診等の中で検査を認めれば、全国で一画的検査が実施でき、現時点では町単独での実施は考えていない。

中谷 福島原発事故から11年の受け止めを。

町長 国に対し、被災者や被災自治体に寄り添った復興事業が着実に推進されるよう、全国の立地市町村長とともに要望していく。



稲岡 健太郎 議員

動画はこちらから



今回の一斉引き渡しは、避難計画等に沿った対応だったのか。大混雑を想定していなかったのか。

稲岡 2月25日に志賀小学校で新型コロナウイルス感染者が確認され、直ちに臨時休業を実施するなど、迅速に感染拡大への対応がなされたが、児童の一斉引き渡し時に、大混雑が生じた。

教育長 ある程度の混雑は想定されたため、時間帯をずらすなどを検討したが、志賀小学校で初めて在籍児童が新型コロナウイルスに感染し、濃厚接触者もいたことから、一刻も早い引き渡しを実施した。高浜交番や教職員で誘導を行ったが、想定以上に保護者の迎えが短時間で集中し、学校周辺の道路で渋滞が発生し、お詫びを申し上げます。今回の件を検証し、感染症に伴う引渡しマニュアルの改訂を進め、学校の安全・安心に努める。

志賀小学校 児童の一斉引渡し 大混雑は想定していなかったか 今回の事案を検証し、マニュアルの改訂を進める

教育長

学校の避難マニュアル いま一度検証を

毎年、見直している 教育長



一斉引渡し時に混雑した
志賀小学校前

稲岡 今後、想定される突発的な災害や事件・事故に対する児童の安全確保のため、一斉避難や一斉引き渡しに関する実施マニュアルの整備等、周辺の交通事情やスクールバスの緊急時の対応等も考慮し、いま一度検証が必要と考えるが教育長の考えを聞く。

ルも整備しているが、志賀小学校で、初めて新型コロナウイルス感染者による全校一斉の引き渡しを行い、交通渋滞が発生した。今回の事案を検証し、周辺の交通事情や緊急時のスクールバスの対応等を考慮した実施マニュアルの検証を進める。

稲岡 あったか福祉灯油購入助成事業は、助成対象世帯への利便性をもっと向上させるべき。

その他の質問

町長 返信用封筒の同封、民生委員・児童委員による申請のサポートなど、申請しやすいよう対応している。今後の助成実施の場合に備え、検証する。

今回は、
志賀町に移住された

矢蔵谷の谷内 誠・真弥 夫妻

にお話しをお聞きしました。

お聞きしました 志賀町のこころ
しかまち LIFE

家族構成をお聞かせください。

私、妻の2人家族です。

出身はどちらですか。また志賀町に住んで何年になりますか。

野々市市から、今年の3月に引っ越しました。

志賀町に移住された理由は何ですか。

趣味で栽培していた多肉植物から、志賀町との縁に繋がり、こちらで栽培を始めました。数か月通ううちに、志賀町の良さにふれ、この町で多肉植物の栽培で生活したいと思うようになり、移住を決断しました。

お気に入りの場所などありますか。

夕日がとても綺麗な「夕やけ通り」です。とても癒されます。



夕日が海に沈む「夕やけ通り」で撮影。こんな日の夕方、映えます！

志賀町の良いところ、好きなところはありますか。

会う人、皆さんの人柄がよく、私たちにとても良くしてくれます。また、のどかでストレスフリー。朝は自然に鳥のさえずりが聞こえ、住むだけで癒されます。

町や議会に望むことはありますか。

まだまだ移住（農業）に興味がある若い方がいるので、遊休農地を利用した移住農業のPRがあってもと思います。併せて、農業体験や地域での農業教室があればと思います。また、実際に移住して農業や事業を始めようとする方に事業への支援をしていただければ助かります。

なんでもアピールどうぞ。

夕やけ通り、惚れますよ！



谷内夫妻が栽培する多肉植物の一部



編集後記

富来小学校の入学式では、校長先生から新入生に、元気に「あいさつ」、「ともだち」と仲良く、しっかり「勉強」の3つの言葉が送られました。新入生の皆さんが元気に成長することを楽しみにしています。移住された谷内夫妻、明るく、爽やかなお二人でした。どっぶり、志賀町民になってください。
表谷 茂浩

しかまちLIFEの
申込・過去の議会だ
よりはコチラからご
覧いただけます



お知らせ

6月定例会本会議の日程(予定)です。傍聴に来ませんか。

6/7 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が町の近況や議案説明をします。)
6/14 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
6/21 (火)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者	議長	南 正紀
議会広報特別委員会	委員長	表谷 茂浩
委員	副委員長	福田 晃悦
櫻井 俊一	委員	稲岡 健太郎
富澤 康	委員	寺井 強
軒 康	委員	俊一